



2024年1月23日

各位

会社名 イオン九州株式会社
代表者名 代表取締役社長 柴田 祐司
(コード番号：2653 東証スタンダード市場)
問合せ先 取締役 常務執行役員
管理・コーポレートコミュニケーション担当兼管理本部長
赤木 正彦
(電話番号 092-441-0611)

当社の親会社 イオン株式会社
代表者名 取締役兼代表執行役社長 吉田 昭夫
(コード番号：8267 東証プライム市場)

通期業績予想の修正及び配当予想の修正に関するお知らせ

当社は、最近の業績動向を踏まえ、2023年4月12日に公表した2024年2月期の通期業績予想及び配当予想を下記のとおり修正しましたのでお知らせします。

記

1. 2024年2月期（2023年3月1日～2024年2月29日）通期業績予想の修正について

(1) 連結

	営業収益	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	500,000	7,900	8,000	4,300	124.02
今回修正予想 (B)	505,000	10,400	10,500	6,800	198.04
増減額 (B - A)	5,000	2,500	2,500	2,500	
増減率 (%)	1.0%	31.6%	31.3%	58.1%	

※2024年2月期より連結財務諸表を作成しているため、前年実績は省略しております。

(2) 個別

	営業収益	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	498,500	8,500	8,600	4,700	135.56
今回修正予想 (B)	503,500	11,000	11,100	7,200	209.69
増減額 (B - A)	5,000	2,500	2,500	2,500	
増減率 (%)	1.0%	29.4%	29.1%	53.2%	
(ご参考) 前期実績 (2023年2月期)	484,466	8,330	8,829	4,672	134.78

(3) 修正の理由

当期においては、新型コロナウイルス感染症の5類感染症への移行に伴うお客さまの消費行動の変化に対応した品揃えの拡充に努めるとともに、今後の成長に向けた新たな店舗フォーマットの開発やデジタルトランスフォーメーション（DX）投資などに積極的に取り組んでまいりました。売上面では、構成比の高い食品において、物価上昇が続く中で生活応援施策を強化しつつ、オーガニック&ナチュラルなどの新たな付加価値を創造する商品・売場を拡大し、消費の二極化への対応をすすめたほか、衣料品・住居余暇商品では、トラベル関連商品や化粧品、毎日の健康をサポートするウェルネスフードなどの品揃えを拡充したことで、直近の12月度、そして当社最大の商戦となる年末年始期間においても既存店の売上が前年同期を上回るなど引き続き好調に推移しております。一方で、経費面においては、新規出店や既存店活性化、DX投資を計画的に実行しつつ、セルフレジや電子棚札、省力化什器等の導入による生産性向上に努めた結果、通期の営業収益、営業利益、経常利益、当期純利益はそれぞれ前回発表予想を大幅に上回る見通しとなりました。

2. 配当予想の修正について

(1) 2024年2月期 配当予想

	年間配当金		
	第2四半期末	期末	合計
前回発表予想	円 銭 —	円 銭 14.00	円 銭 28.00
今回修正予想	—	36.00 (普通配当 26.00) (特別配当 5.00) (記念配当 5.00)	50.00 (普通配当 40.00) (特別配当 5.00) (記念配当 5.00)
当期実績	14.00		
(ご参考) 前期実績 (2023年2月期)	0.00	28.00	28.00

(2) 修正の理由

上記のとおり、当期の業績が当初予想を上回る見通しとなったことを踏まえ、2024年2月期の期末配当において、1株当たり普通配当を前予想から12円増額するとともに、5円の特別配当を実施いたします。更に、2024年は当社の前身となる株式会社福岡大丸創業から70周年を迎えることから、これまで支えていただいた株主の皆さまへの感謝の意を表すため、1株当たり5円の記念配当を実施させていただくことといたしました。これにより、2024年2月期年間配当金は、中間配当と合わせて1株当たり50円（普通配当40円、特別配当5円、記念配当5円）となる予定です。

※上記の予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績等は今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

以 上